

公益社団法人 私立大学情報教育協会
2020年度第5回事業普及委員会議事録

- I. 日 時： 令和2年10月3日(土) 10:00~12:00
配信場所： 公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局 (Zoomによるオンライン会議)
- II. 出席者 向殿担当理事、今泉委員長、波多野委員、尾崎委員、西浦委員、木村委員(すべてネット出席)
(事務局：井端事務局長、中村)
- III. 検討内容
コロナ感染防止のため引き続き、ネットによる委員会として開催した。
1. 2020年度機関誌 No.3 (12月号)の企画について
- ① 巻頭言は、玉川大学の小原芳明学長に依頼することにした。
- ② 特集のテーマは、2025年に向けてAI活用人材育成の教育を政府として推進するため、昨年度よりモデルカリキュラムの策定に取り組んできたところ、2020年4月に文部科学省のコンソーシアムのリテラシーレベルの全国展開に関する特別委員会でカリキュラムモデルがとりまとめられたことを受けて、同モデルの学修目標と教育方法等の解説とモデルの趣旨に近いカリキュラムで実践している大学教育の取組みと、データサイエンスの先進的な取組みを「数理・データサイエンス・AI教育」として特集することにした。
- 掲載依頼原稿は、以下の通りとし、依頼先の承諾を得て掲載することにした。
- ・「数理・データサイエンス・AI(リテラシーレベル)モデルカリキュラム～データ思考の涵養～」(仮題)
モデルカリキュラムI(リテラシーレベル)の全国展開に関する特別委員会委員、
日本電気株式会社AI人材育成センター長 孝忠 大輔 氏
 - ・「AIを使いこなす教育プログラムの取組み～AI活用スキルを身に付けるには～」(仮題)
関西学院大学学長補佐 理工学部教授 巳波 弘佳 氏
 - ・「人文・社会科学系大学におけるデータサイエンス授業の試み」(仮題)
成城大学データサイエンス教育研究センター特任教授 辻 智 氏
 - ・「データサイエンス教育の先進的な取組みの紹介」(仮題)
滋賀大学 データサイエンス学部教授 学務委員長 佐藤 智和 氏
- ③ 政府関係機関事業紹介は、国立情報学研究所を予定していることを確認した。
- ④ 事業活動報告は、以下を掲載することを確認した。
- ・ ICTを活用した分野別教育改善モデルの紹介(経営工学分野、美術・デザイン分野)
 - ・ 令和2年度(2020年度)大学職員情報化研究講習会(基礎講習コース)の実施結果
 - ・ 令和2年度(2020年度)ICT利用による教育改善研究発表会の実施結果
 - ・ 令和2年度(2020年度)教育イノベーション大会の開催報告
- ⑤ 募集は、以下を掲載することを確認した。
- ・ 教育コンテンツ相互利用事業案内
 - ・ 教育事例等コンテンツオンデマンド配信案内
- ⑥ 賛助会員だよりは、サイオステクノロジー(株)およびNEC ネットズエスアイ(株)を紹介することを確認した。
2. その他(次回の日程について)
- 今回は、主に2020年度(No.3)の原稿確認を行うこととし、開催日時は令和2年11月16日(月)とした後、原稿回収の状況が遅れることについて委員に諮り、開催日を変更して12月12日(土)14時にネットで実施することとした。